

# AXIOM

## G | P | S

製品取扱説明書

 Ki Mobility

# アクシオムG、アクシオムP、アクシオムS

## ご使用時の重要事項

注意: このマニュアルはアクシオムG、アクシオムP、アクシオムSの使用方法について明記されています。各情報はユーザーに提供する必要があるため、必ず製品に同梱してください

販売店:

このマニュアルは製品の使用者に提供する必要があります。

ユーザー:

製品ご使用前に必ずこのマニュアルをお読みください。ご使用方法など不明な場合に取扱い方法を確認できるように手元へ保管し、紛失しないようにしてください。

注意: 配送時などに損傷がないか受け取られた際は必ず確認してください。損傷が見られる場合は使用せずに販売店または(株)ユーキ・トレーディングにお問合せください。

## クッション機能



1. ウレタンフォームクッション	2. 4方向ストレッチカバー
3. フロントハンドル	4. 止水ジッパーと開閉ループ

耐荷重: 158 kg

## A. 適切な製品選択

Ki Mobility社はクッション等のシーティング製品を選択される前に、医師やセラピストなど資格のある医療従事者に相談する事をおすすめします。これにより各ご希望に沿った適切な製品を確実に選択できます。アクシオムクッションやシーティング製品は(株)ユーキ・トレーディングより講習を受けた販売店より提供されます。

## B. ご使用前にユーザーマニュアルを良くお読みください

クッションご使用前にご本人や介助者はユーザーマニュアルを全て読み、マニュアルの指示に従ってご使用ください。注意点を頻繁に確認し理解を深める事をお勧めします。

## C. 注意/Warning

"WARNING" はご使用者または他人に重篤な状況を引き起こす可能性のある危険または危険な行為を指します。



## D. 毎日の臀部周辺の皮膚チェック

これらのアクシオムクッションは圧力の分布を改善し、着座の快適性を高めるようにデザインされています。しかし提供されたクッションが個々のニーズ全てを満たすかどうかは事前に保障することはできません。床ずれなどへの安全性は、この製品の使用を含む日常生活や疾患などの多くの要素によって影響を受ける可能性があります。あなたの担当医やセラピスト、看護師によるスキンケアの指導に従ってください。

この製品のユーザーは臀部周辺の皮膚のチェックを毎日実施してください。皮膚に変化が見られた場合は直ちに使用を中止し、担当医、看護師、セラピストへご相談ください。床ずれの重要な臨床の指標は皮膚の発赤です。皮膚に発赤が確認できた場合、直ちにこの製品の使用を中止し、担当医、看護師、セラピストへご相談ください。大転子、座骨結節など骨盤の骨突起部に関連する領域のチェックは特に入念に行ってください。

### **▲ WARNING ▲**

注意：皮膚に変化があった際、不適切な処置やクッションの使用を継続した場合、皮膚に大きなダメージを与え、重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

## E. その他の注意点

### **▲ WARNING ▲**

注意：このマニュアルに目を通す前にクッションの使用を開始しないでください。警告や指示を理解できない場合は販売店または担当医、セラピストへ連絡してください。

使用方法の誤りなどにより重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

### **▲ WARNING ▲**

注意：クッション底面のベルクロの接着力は経年で劣化し、クッションを固定する能力が低下する場合がございます。これにより車いすからの転倒など重症を負う可能性があります。

### **▲ WARNING ▲**

注意：車いすにクッションを装着すると車いすの重心位置に影響を与える可能性があります。重心の変化は車いすの安定性に影響を及ぼし、車いすから転倒し重症を負う可能性があります。

常にこのマニュアルを確認し、クッションの装着後に十分は安定性を確保するため車いすの調整が必要かどうか確認してください。

### **▲ WARNING ▲**

注意：皮膚の安全性はこの製品の使用を含めた日常生活や身体状況、疾患など多くの要素の影響を受けます。

医療機関のすすめるスキンケア方法に従ってください。この製品のユーザーは医療機関の指示に従って皮膚の変化を定期的に確認する必要があります。この手順を怠りますと重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

## F. クッションの保護

劣悪な環境条件に長時間さらすことは避けてください。劣悪な環境条件とは直射日光や高温または低温の状況下を指します。これらによりクッションの性能が低下する可能性があります。

### ▲ WARNING ▲

注意：クッションのメンテナンスを怠りますと性能が低下する可能性が生じ、場合によっては重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

### ▲ WARNING ▲

クッションはラベルに記された可燃性安全基準に従って製造されていますが、クッションを火やタバコなどの熱源に近づけないでください。熱源に近づけることによりクッションが発火または有毒なガスを放出する可能性があります。

### ▲ WARNING ▲

注意：クッションを熱源に近づけないでください。クッションが発火または有毒なガスを放出する可能性があります。これにより重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

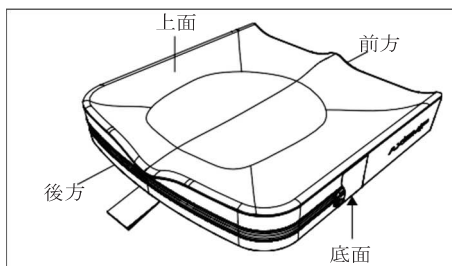
## G. 障害物や挿入物

クッションの機能を効果的に発揮できるように、クッション底面やクッション表面とユーザーとの間に障害物や挿入物を入れないようにしてください。製品の機能を低下させ、圧力が上昇する箇所を生じさせる可能性があります。

注意：圧力の集中は皮膚へ大きなダメージを与え、重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

## H. カバーの向き

クッションは特定の向きに座るように設計されています。クッション本体とカバーの向きを正しくセッティングする必要があります。適切な方向を示すためにクッションにはラベルがつけられています。



### ▲ WARNING ▲

注意：クッション本体とカバーが適切にセッティングされないと、床ずれのリスクを上昇させ、重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

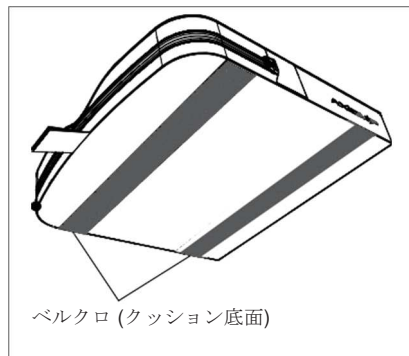
## セットアップ、調整、お手入れ

### A. 車いすとクッションのフィッティング

#### 1. 着座前のクッション設定

- 車いすの座幅とクッションの幅が適切であることを確認してください。不明な場合は担当医やセラピスト、販売店へご相談ください。

- クッションの素材識別タグが背面側、持ち手ベルト側が車いすの正面、滑り止めが施されたの面が車いすのスリングシートまたはシートパンに面してセッティングします。
- 通常の使用時はクッションが車いすにセットされていることが重要です。また走行中にクッションがズレないようにすることも重要です。ベルクロと滑り止め加工が施されており、車いすでのズレを防止します。クッション側と車いす側のベルクロの位置が合致していることを確認してください。車いす側にベルクロが無い、またはベルクロの位置が合致していない場合は販売店へご相談ください。.



## ▲ WARNING ▲

注意：車いすに合ったクッションを適切に選択されないと、様々なリスクを上昇させ、重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

## ▲ WARNING ▲

注意：クッションとカバーを適切にセッティングしなければ、様々なリスクを上昇させ、重篤な状況または死亡に至る可能性があります。.

## ▲ WARNING ▲

注意：車いすからズレなくしっかりセッティングできるクッションを選択しなければ、車いすから転倒し、重症を負う可能性があります。.

## ▲ WARNING ▲

注意：過度に張り過ぎたスリングシートでクッションを使用しないでください。張り過ぎたスリングシートはクッションを適切にサポートできず、不適切なセッティングになる可能性があります。それにより重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

## 2. 車いすのセットアップとクッションの調整

- a. 担当医やセラピスト、販売店の指示に従って、クッションの後ろまでしっかり着座されていることを確認してください。
- b. 担当医やセラピスト、販売店の指示に従って、フットサポートが適切な高さに調整されていることを確認してください。
- c. 担当医やセラピスト、販売店の指示に従って、背中をサポートが適切に座位姿勢に合わせて調整されていることを確認してください。

## ▲ WARNING ▲

注意：車いすがクッションと一緒に使用できるように適切に調整されていない場合、様々なリスクを上昇させ、重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

## B. メンテナンス

定期的なクリーニングとメンテナンスはクッションの寿命を延ばします。クッションは毎週点検を行ってください。

クリーニング時は各構成パーツの点検をお勧めします。

### 1. カバーの破れや摩耗の確認

- a. カバーを取り外して異常がないか確認してください（内側及び外側）
- b. クッション本体に破損か劣化がないか確認してください。

## ▲ WARNING ▲

警告：ウレタンフォームに異常や破損がみられた場合は、直ちに使用を中止し、担当医やセラピスト、販売店にご相談ください。もしそのまま見過ごされますと、重篤な状況または死亡に至る可能性があります。

## C. クリーニング

### 1. カバーのクリーニング

- a. クッション本体からアウターカバーを取外し、ジッパーを閉じます。
- b. 洗濯機にてぬるま湯(60°Cまで)で洗い、回転式ドラム乾燥機で乾燥(ノーマル。高温は禁忌)、アイロンは使用しないでください。注-カバーをクリーニングする際は、ドライクリーニング、工業用洗濯機や乾燥機で行わないでください。その他禁忌事項：高圧蒸気滅菌、漂白剤の使用。
- c. カバー洗浄後にクッション本体へ装着する際、クッション本体とカバーの位置が揃うように確認してください。  
注：施設などでカバーを洗浄する場合は、表示ラベルなどへ利用者名などを明記するなど、本体とカバーが一致するようにしてください。

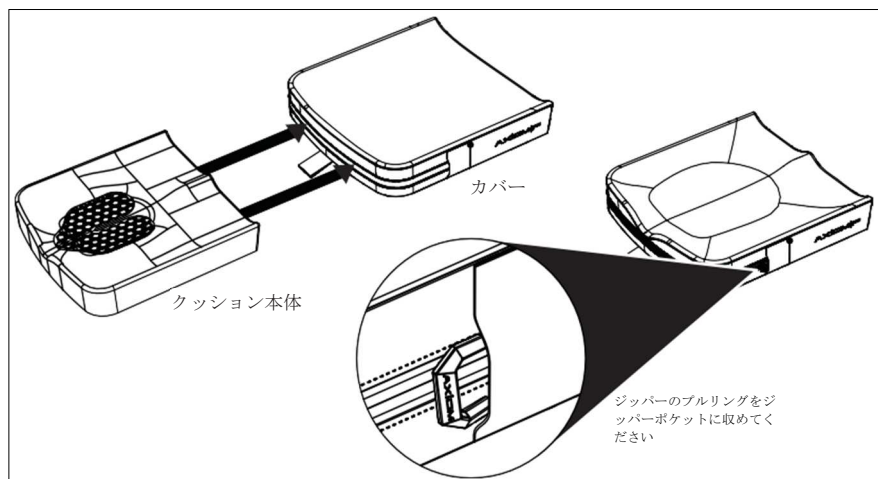
### 2. ウレタンクッション本体の洗浄

- a. クッション本体からカバーを取り外し、湿らせたきれいな布で軽く拭いてください。  
決して石鹸を使用したり、水に浸したりしないでください。
- b. クッションにカバーを装着する前に、完全に乾燥している事を確認してください。

## D. クリーニング後のセッティング

### 1. 適切なクリーニングとメンテナンスの後セッティング

- a. カバーの表示ラベルを下側にし、クッション本体を奥までしっかり挿入してジッパーを閉じてください。  
クッション本体をジッパーに噛み込ませないように注意してください。
- b. ジッパーのプルリングをジッパーポケットに収めてください。シリアル/材質等情報表示タグが背面にある事を確認してください。



## クッションのメーカー保証について

### A. 2年間の保証

Ki Mobilityは2年間、クッションの素材と製造上の欠陥がないことを保証します。

この保証は下記のクッション構成品に対し以下の条件で適応されます。

#### 1. アクシオムG、アクシオムS、アクシオムP各機種のウレタンベース本体

Ki Mobility出荷日から2年間、この保証に基づいて材料および製造上の欠陥が発見された場合、ユーキ・トレーディングの選択によりその部品を修理するか交換するかを決定し、無償にてこれを実施します。この保証は通常の使用を前提とし、破れや摩耗などの使用による劣化や使用者の過失による破損などを保証するものではありません。

### B. 6か月間保証

Ki Mobilityは6か月間、素材や製造工程作業に欠陥がないことを保証します。

この保証は下記のクッション構成品に対し以下の条件で適応されます

#### 1. アクシオムG、アクシオムS、アクシオムPのカバー

Ki Mobility出荷日から6か月間、この保証に基づいて材料および製造上の欠陥が発見された場合、ユーキ・トレーディングの選択によりその部品を修理するか交換するかを決定し、無償にてこれを実施します。この保証は通常の使用を前提とし、破れや摩耗などの使用による劣化や使用者の過失による破損などを保証するものではありません。

### C. 保証対象外

#### 1. 保証対象外の内容

- a. 事故、誤用、放置(メンテナンス不実施)や、不適切な製品選択や修理作業による損傷。
- b. 事前に書面による合意のない製品の修正や加工。
- c. 耐荷重制限を超えて使用された場合。

2. 製品/素材表示タグを取り外す、または変更した場合、保証は無効になります。

3. この保証は譲渡できません。ユーキ・トレーディングの販売店を通じて最初に購入された使用者のみに適応されます。

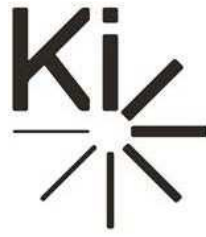
### D. Ki Mobilityの対応

唯一の対応可能な責任範囲は、対象製品の修理または交換です。

### E. 製品ご利用者様に対応いただきたいこと

1. 保障期間中に、対象製品の状況や不具合を申し出てください。

2. 製品に関する不具合の申告や修理依頼は製品を購入された販売店を通じて行ってください。ここで示した保証以外で、市場におけるあらゆる慣例や暗黙のルールなどによる保証は除外されます。



CE



